

人工芝の施工方法

人工芝の施工方法は、土壌に施工する場合と、土以外（コンクリート部など）に施工する場合と2通りございます。お客様の施工場所に応じて、施工方法をご覧ください。まずは、下記の施工道具をご用意ください。

庭など土に施工する場合



- 1.ハンマー
- 2.カッターまたは、はさみ
- 3.メジャー
- 4.チョーク
- 5.人工芝用固定ピン
- 6.人工芝用両面テープ
- 7.人工芝用防草シート、ピン

ベランダなどコンクリートに施工する場合



- 1.カッター、または裁ちばさみ
- 2.メジャー
- 3.チョーク
- 4.人工芝用両面テープ
- 5.人工芝用接着剤ディノグリップ

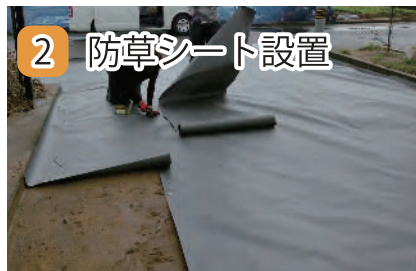
土への施工方法

1 整地



雑草や石などを取り除きます。平らに均し、転圧し地盤を固めます。地盤の凸凹を無くすことが、仕上がりを美しくするポイントです。（水はけが悪い場合、砂を入れるなどして路盤処理をします。）

2 防草シート設置



防草シートを設置します。防草シートを広げ、防草シート用固定ピンで固定します。（固定間隔は、シートの周囲を約50～100cm間隔）。シートの重ね部分は約5～10cmほど重ねます。

3 人工芝下準備



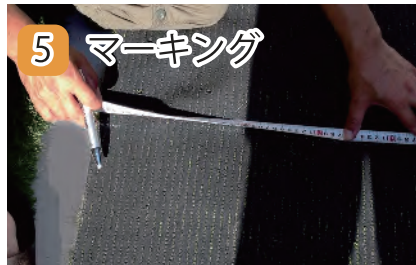
人工芝はロール状で保管されており、端が傷んでしまう場合があります。サイドの1目～2目をカットすることで、ジョイント部分が綺麗に仕上がります。

4 仮敷き



人工芝をたるみのないよう広げ、仮敷きします。芝目（芝の寝ている方向）が揃うよう、必ず1方向に展開します。

5 マーキング



設置場所の長さ、アール部分（曲線部分）や構造物等に合わせて、裁断部分にチョーク等で印を付けます。

6 カット



人工芝を印部分で、カッター（またはハサミ）で裁断します。パイル（草）まで切ってしまうと、なるべく裏からカットします。

7 ジョイント



両側の人工芝をつきあわせ、重ならないか、間隔が開いていないか、ジョイントラインが曲がっていないか確認します（この際、ジョイント部分を接着剤で防草シートに固定したり、ジョイントテープで貼り合わせるとより強固になります）

8 ピン固定



人工芝用固定ピンで固定します。縫い目方向と平行になるよう、またパイルを巻き込まないように打ち込みます（固定間隔は、人工芝の周囲を50cm間隔）。ジョイント部分は2枚の人工芝をまたぐように打ち込みます。

9 仕上げ・完成



デッキブラシなどでブラッシングし芝を立たせ、完成です。

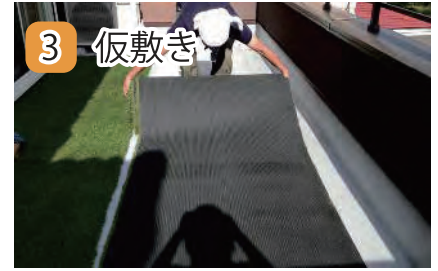
ベランダなどコンクリートへの施工方法



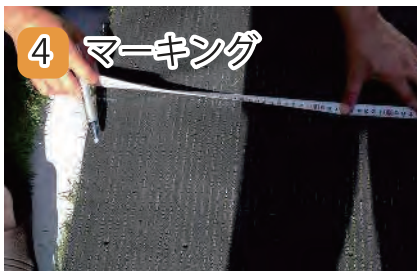
土や砂、埃などのゴミを取り除きます。



人工芝はロール状で保管されており、端が傷んでしまう場合があります。サイドの1目~2目をカットすることで、ジョイント部分が綺麗に仕上がります。



人工芝をたるみのないよう広げ、仮敷きします。芝目（芝の寝ている方向）が揃うよう、必ず1方向に展開します。（写真では、後のカットのため裏返して広げています）



設置場所の長さ、アール部分（曲線部分）や構造物等に合わせて、裁断部分にチョーク等で印を付けます。



人工芝を印部分で、カッター（またはハサミ）で裁断します。パイル（草）まで切ってしまうないように、なるべく裏からカットします。



両側の人工芝をつきあわせ、重ならないか、間隔が開いていないか、ジョイントラインが曲がっていないか確認します。



ジョイント部分を両面テープ又は接着剤で貼り合わせます。

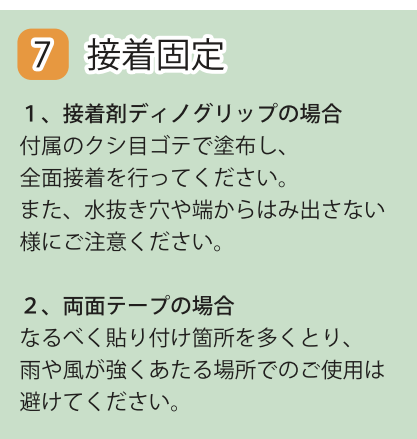
（以降、両面テープの場合の手順です）
両面テープが人工芝の接着部分の中央になるよう、コンクリート面に印をつけ、両面テープを貼りつけます。（両面テープを剥がす際、コンクリート面にテープが残るため、十分ご注意ください）



剥離紙を剥がしながら、片側の人工芝を貼ります。



もう一枚の人工芝を貼り合わせます。接着後、ジョイント部分を転圧し、圧着させます。



1、接着剤ディノグリップの場合
付属のクシ目ゴテで塗布し、全面接着を行ってください。
また、水抜き穴や端からはみ出さない様にご注意ください。

2、両面テープの場合
なるべく貼り付け箇所を多くとり、雨や風が強くあたる場所での使用は避けてください。



デッキブラシなどでブラッシングし芝を立たせ、完成です。

